

# 漁海況通信

長崎県総合水産試験場 漁業資源部 海洋資源科

〒851-2213 長崎市多以良町 1551-4 電話 095-850-6304 FAX 095-850-6346

ホームページアドレス <http://www.marinelabo.nagasaki.nagsaki.jp/>

## 今期のトビウオ漁模様

北松標本漁協におけるトビウオ漁は、漁期当初からある程度の漁獲はみられましたが、漁期中頃から後半にかけて思うように漁獲量が伸びず、漁期後半になると漁獲量は急減して、例年並みの時期に漁期は終了となりました。最終的に今漁期の漁獲量は平年を下回る漁獲量となりました（図1）。

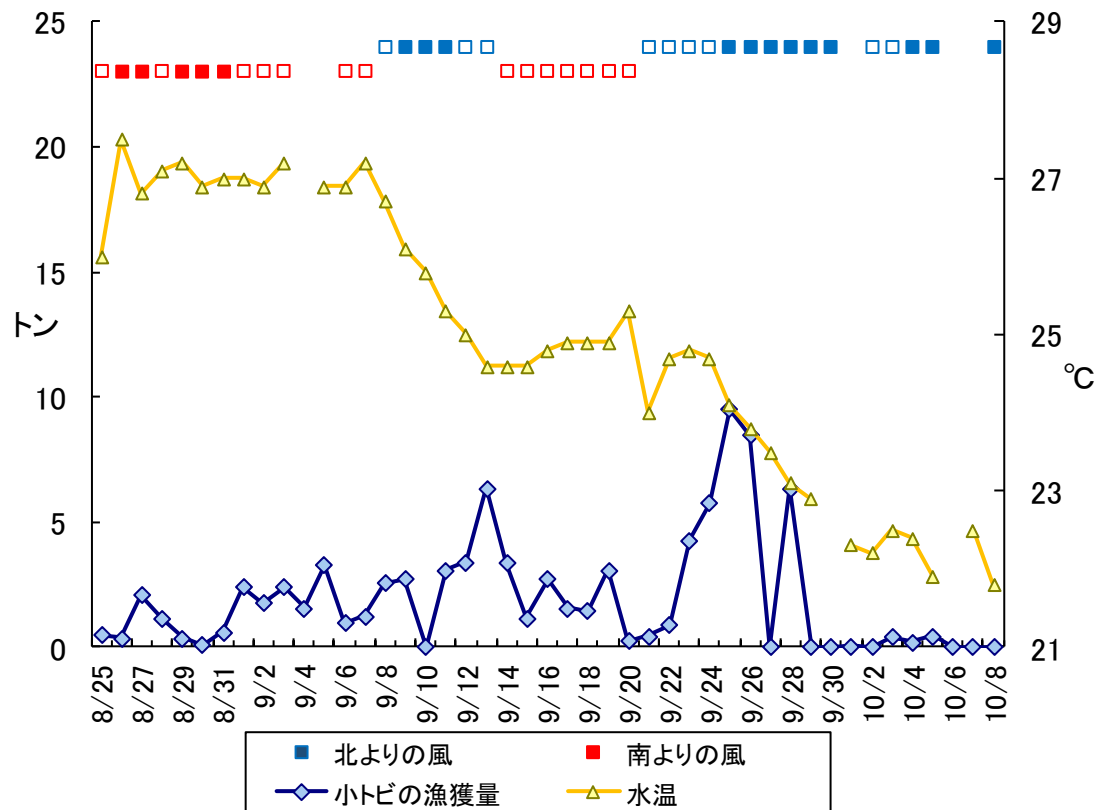


図1 漁期中における北松標本地区の小トビ漁獲量、水温及び風の状況  
※北よりの風、南よりの風の白抜きは平均風速が3m/s未満の弱い風の日を示した。

## 今期のトビウオ漁況予報の検証

8月上旬に発表したトビウオ漁況予報で「今年の小トビの来遊量は平年並み」と予測していたところ、北松標本漁協における小トビの漁獲量は87トン（平年比70%）で平年を下回りました（図2）。

今年は、漁期の当初から中頃までなかなか漁獲量が伸びず、漁期中頃から後半に向けては、まとまった漁獲がみられた日が数日ありましたが、やはり漁獲量は伸びませんでした。

このように思うように漁獲量が伸びなかったのは、漁場形成に影響を与える漁期中の北よりの風の日数が平年を下回っていることが大きな要因と考えられました。漁期の当初から中頃は、北よりの風の日数が少なく、漁況は好転せず、9月下旬になって北よりの風が吹いたタイミングで比較的にまとまった小トビの漁獲が数日ありましたが、その後は漁期が既に終盤にさしかかっていたせい、北よりの風が続いたものの、漁獲量は増加せず、漁期が終わってしまったと考えられました。

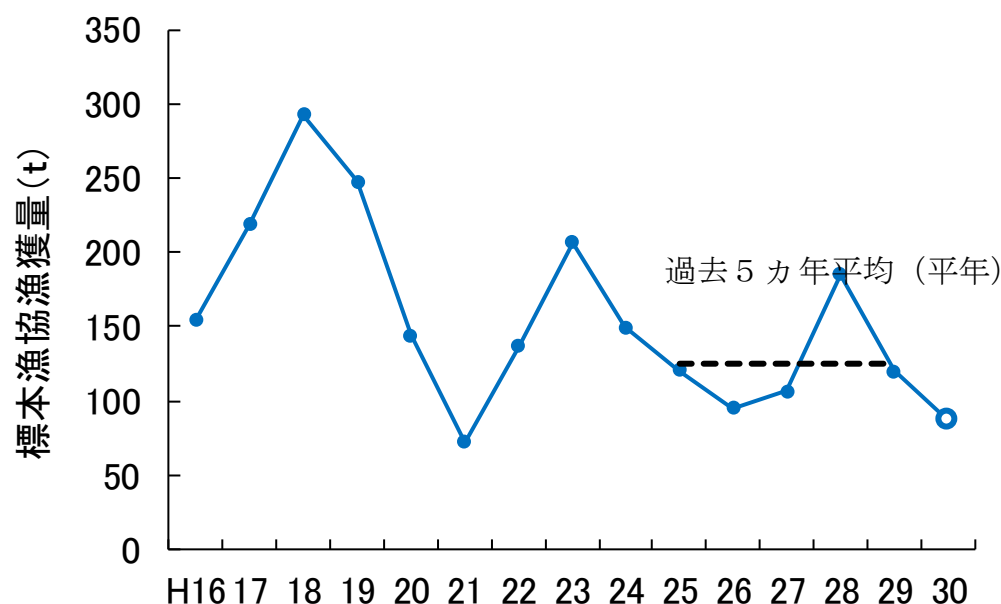


図2 北松標本漁協の小トビ漁獲量の経年変化